

お話

『如意輪講式』について

柴佳世乃(千葉大学教授)

如意輪講式

出演 天台聲明七聲會、伶楽舎

作譜・構成 近藤静乃

国立劇場第64回声明公演

によいりんこうしき

如意輪講式

てんだいしょうみょう かんげん

—天台声明と管絃による—

令和7年 10月25日(土) 午後2時開演

江東公会堂

ティアラ こうとう 大ホール

主催=独立行政法人日本芸術文化振興会

共催=江東区、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

如意輪観音 提供 書寫山園教寺

国立劇場第64回声明公演

如意輪講式

天台声明と管絃による

お話

『如意輪講式』について

柴佳世乃(千葉大学教授)

作譜・構成 近藤静乃

如意輪講式

平調調子
始段唄

散華

楽 皇聲急

表白

四奉請

形声利益門

楽 相府蓮

宿縁厚故門

楽 五常樂急

結章文

西方楽「極楽は」

廻向伽陀 附物

世尊偈

楽 陪臚 ほか

出演 天台声明七聲會、伶樂舎

伶樂舎



天台声明七聲會



時を超え、甦る祈りの響き

声明とは、仏教の儀式で唱えられる声の音楽です。国立劇場では開場以来、その豊かな音楽性に着目し、多彩な声明を紹介してきましたが、今回は「講式」と呼ばれる、語りを中心とした声明に焦点を当てます。講式は日本語で作られており、平安時代中期以降、仏教の教えや仏菩薩の徳を広く人々に伝えるために発展しました。後の平家琵琶、浄瑠璃といった語り物音楽に大きな影響を与えたと言われています。

今回の演目『如意輪講式』は、平安時代末期から鎌倉時代にかけて活躍した高僧・澄憲(一二六―一二〇三)によつて作られました。澄憲は、弁舌の才に秀で、聞く者の心を掴む語り手として名を馳せた天台宗の僧侶です。本講式は、奥州藤原氏第三代藤原秀衡の母の求めに応じ、澄憲が播磨の書寫山に十四日間籠って作り上げたと言われています。

長く廃絶していたこの講式ですが、対句と修辭が駆使された美麗な文章が再評価され、平成二十八年(二〇一六)に関山中尊寺にて、次いで令和六年(二〇二四)に書寫山圓教寺にて復元法要が行われました。そして本公演では、この復元を基に、新たに雅楽を加えた「管絃講」という形式での上演に挑みます。

天台声明七聲會による流麗な語りの声明と、伶樂舎の管絃で彩る新たな『如意輪講式』の世界を、どうぞ心ゆくまで鑑賞ください。

令和7年 10月25日(土)

午後2時開演(午後4時15分終演予定)

入場料金(税込・全席指定)

〔一般〕1等席 7,000円 2等席 6,000円
〔学生〕1等席 4,900円 2等席 4,200円

※障害者の方と介護者1名は2割引です(他の割引との併用不可)。また、車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。 ※インターネットでも学生料金、障害者割引による申し込みが可能です。 ※残席がある場合、公演会場にて当日券のみ窓口販売いたします(当日券窓口=午後1時~開演前)。 ※出演者などの変更の場合はご了承ください。 ※客席ではご飲食いただけません。また、ロビーでの飲食スペースは限られておりますので、ご了承ください。

National Theatre, Tokyo, Presents

Nyoirin-Kōshiki

—By Tendai Shomyo (Japanese Buddhist Chant)
and Kangen (Gagaku Instrumental Music) —

in Tiara Kōtō (Large Hall) October 25 (Sat.), 2025 2:00 p.m. - 4:15 p.m.

Booking opens on August 18 (Mon.) Box Office 0570-07-9900 (10:00 a.m. - 6:00 p.m.) https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

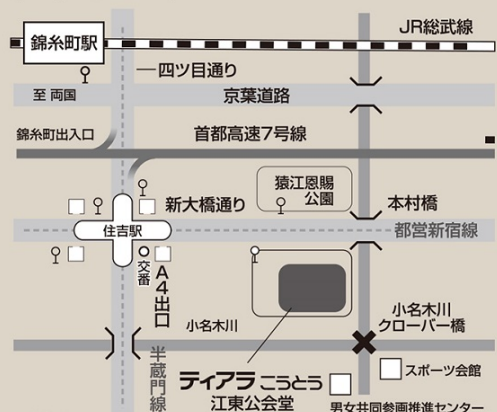
国立劇場

JAPAN CULTURAL EXPO 2.0

創る、育てる、未来へつなぐ
くろごちゃんファンド
☎ 03-3265-6719

江東公会堂

ティアラ こうとう
大ホール (東京都江東区住吉2-28-36)



アクセス
都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線住吉駅 A4出口より徒歩4分
バス JR錦糸町駅前より(東22)東陽町駅前行き(住吉駅前)徒歩5分
バス JR錦糸町駅前より(錦11)築地駅前行き(住吉駅前)徒歩5分
バス JR錦糸町駅前より(錦28)東大島駅前行き(江東公会堂前)徒歩1分